

30th Anniversary



2016 No.309 12月号

News

全面リニューアル第2号!

全国整備工場の皆様へ
NGP組合員200拠点がお届けする
お役立ち情報

2016年12月19日発行
■発行責任者/佐藤幸雄 ■編集・制作/(株)プロトリオス
■発行/(株)NGP 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F TEL03(5475)1200

定価/1部30円

自工会・JAIA、「東京モーターフェス2016」を開催

未来のクルマ好き・整備士を醸成する 体験型イベントを多数用意

日本自動車工業会（自工会）及び日本自動車輸入組合（JAIA）は10月8～10日の3日間、青海NO地区及びメガウェブ（東京都江東区）で「東京モーターフェス2016」を開催しました。

これは、2012年7月の「お台場学園祭」、2013年11月に第43回東京モーターショー2013と併催された「お台場モーターフェス」、2014年10月の「東京モーターフェス2014」、2015年10月に開催された第44回東京モーターショー2015の事前告知イベント「東京モーターフェス2015

with みんなモーター」に続く、クルマ・バイクファンの裾野を広げるための体験型イベントです。

今回は、2017年10月27日～11月5日に東京ビッグサイトで開かれる、第45回東京モーターショー2017の盛り上げにつなげる役割も担っています。

同イベントには自工会会員国内自動車メーカー全14社とメルセデス・ベンツ日本などが出展し、クルマ・バイクの楽しさを味わえるコンテンツが多数用意されました。特にメガウェブでは、国内外スポーツカー

の同乗試乗体験イベントが催されたほか、自工会会員各社がコンセプトカーや正式発表直前・直後の最新市販モデルを多数展示しました。

そして、全国自動車大学校・整備専門学校協会（JAMCA）及び全国自動車短期大学協会（JAECA）、トヨタ東京自動車大学校、ホンダ学園も出展し、自動車整備の体験コーナーを設けるなど、未来の整備士を育てるべく自動車と整備の楽しさを来場した親子連れにアピールしています。



最新車両公道試乗

新型ホンダNSXやクラリティフェューエルセル、メルセデス・ベンツEクラスなど最新モデルを会場周辺の公道で試乗



次世代技術体験

アイサイト（Ver.3）を装着したレガシイが前で緊急停止を体験。各社パーキングアシストの同乗試乗も



プレミアムカーゾーン

メルセデス・ベンツ日本が新型Eクラスの先選予防安全装備やAMG GTのオールアルミボデーなど最先端の技術をPR



PRブース

ブリヂストンがタイヤの溝残量と空気圧を測定できるコンパクトタイヤゲージを配布し、日常点検の重要性を訴えた



トヨタ

コンセプトカー4台を展示したほか、市販車としてレクサスLX570に加え、年末発売予定のC-HR（右端）を公開



トヨタ東京自動車大学校

子供たちがツナギを着用しながらインパクトレンチでのタイヤ交換、ミニカー製作を体験した



ホンダ学園

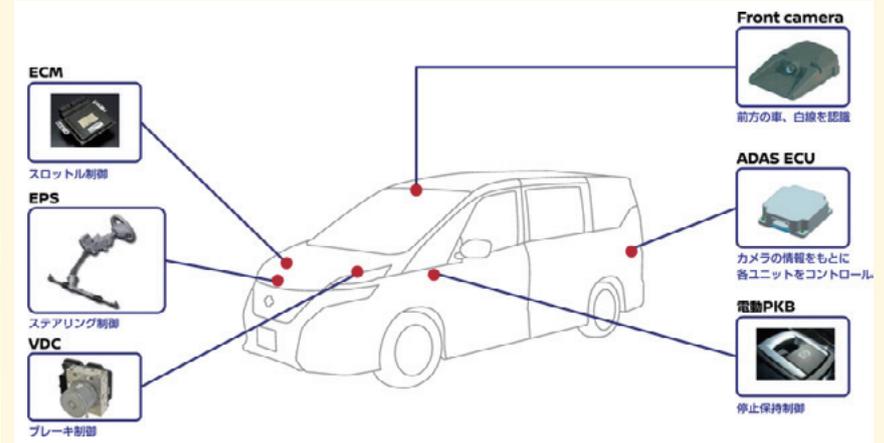
鈴鹿8時間耐久ロードレースに参戦した二輪車を使用、メカニック体験コーナーを設置



JAMCA・JAECA

会員各校パンフレットのほか、一級整備士資格の有用性を訴求する漫画や小冊子を配布

単一車線自動運転技術「プロパイロット」を初採用 バックドアは上部を樹脂製とした二重構造



プロパイロットのシステム構成図

標準車 (左)、ハイウェイスター (右)

<概要>

デイズ、ノートに次いで日産の国内販売を支える、背高5ナンバーサイズミニバンです。

1991年デビューの初代から数えて5代目にあたる新型C27系は、全長×全高×全幅・ホイールベースを維持しながら、先代より室内長が180mm、室内幅が65mm拡大され、それぞれ3,240mm、1,545mmとなりました。また、メーターフードの高さを10mm下げ、Aピラーを細く設計することで、運転席の視界を改善しています。

さらに、Cピラーの位置を50mm後方に下げ、リヤスライドドア開口部を拡大するとともに、2列目シートスライド量を先代の530mmから570mmに増やしています。

ボディタイプは先代と同じく標準仕様とスポーティ仕様「ハイウェイスター」の2種類です。後者には大型フロントグリル、前後エアロバンパー、サイドシルプロテクター、専用エンブレム、専用サスペンションが装着されます。

<要注目技術>

フロントウィンドウ上部に装着された画

像処理ソフトウェア付きモノクロ単眼カメラで先行車や白線を三次元的に把握し、その情報をもとに加減速と操舵を自動で制御し、自動車専用道路における単一車線での自動運転を可能にする「プロパイロット」を、ベースグレードの「S」を除く全車にオプション設定しています。

同技術に使用されるモノクロ単眼カメラは、従来の「エマージェンシーブレーキ」用カメラをベースに画素数と視野角を向上させたもので、フロントガラスまたはカメラユニットの脱着・交換後に必要な校正作業は従来システムと変わりません。

なお、単眼カメラの検出範囲に物が置かれていたり、汚れが付着していたりすると、

正常に作動しない可能性があります。また、同システム装着車でフロントガラスを損傷した場合は、カメラユニット用ブラケット一体型の純正ガラスを使用することとしていますが、その際のカメラユニットは損傷していなければ流用可能です。

<外板部品>

プラットフォームは先代からの流用で、前述の運転席視界拡大のため細径化されたAピラーのほか、Bピラー、スライドドアヒンジなどに980MPa級超高張力鋼板を用いています。

バックドアは同社が「デュアルバックドア」と呼ぶ二重構造になっており、上部の

NGP 今月のCO₂削減量



リユース部品利用に伴うCO₂削減量

平成28年10月: **3,052t**

※1自動車リサイクル部品産学共同研究会が、「自動車リサイクル部品による環境負荷低減効果の研究」の結果をもとに、NGPが販売したリユース部品の50部品（左右ある部品を含むと64部品）を対象に算出した数値です。



リターナブル梱包材利用に伴うCO₂削減量

平成28年10月: **10.3t**

※2リターナブル梱包材の利用に伴う削減効果はNGP協同組合独自のCO₂排出量削減の取り組みです。段ボールに代えて、専用梱包材を繰り返し使用することを前提に削減効果を算出しております。

ボディカラー及びスクラッチシールド採用色一覧

2トーン用塗色コード	塗色コード	塗色名称	部位	スクラッチシールド
XAN	NBB	マルーンレッド (マルチフレックスパールメタリック)	ボディ部	×
	G41	ダイヤモンドブラック (パール)	ルーフ部	○
XAM	QAB	ブリリアントホワイトパール (3コートパール)	ボディ部	×
	G41	ダイヤモンドブラック (パール)	ルーフ部	○
XAL	G41	ダイヤモンドブラック (パール)	ボディ部	○
	K23	ブリリアントシルバー (メタリック)	ルーフ部	×
XAK	HAG	カシミアグレージュ (マイクロチタンパールメタリック)	ボディ部	×
	CAS	インペリアルアンバー (パール)	ルーフ部	○
—	RBR	アズライトブルー (パール)	—	×
—	NBB	マルーンレッド (マルチフレックスパールメタリック)	—	×
—	HAG	カシミアグレージュ (マイクロチタンパールメタリック)	—	×
—	CAS	インペリアルアンバー (パール)	—	○
—	G41	ダイヤモンドブラック (パール)	—	○
—	K23	ブリリアントシルバー (メタリック)	—	×
—	QAB	ブリリアントホワイトパール (3コートパール)	—	×
—	RAW	シャイニングブルー (パールメタリック)	—	×
—	QM1	ホワイト	—	×



スクラッチシールド採用色。左からXAN、XAM、XAL、XAK、CAS、G41

み独立して開閉可能なハーフバックドアにはPP (ポリプロピレン) +GFRP (ガラス繊維強化樹脂) が使用されています。なお、ハーフバックドアはガラス、ハーネス、ウォッシャーホースを含むAssy供給となっているため、ガラス単独での交換はできません。

そのほか、足をスライドドアの下に入れただけで開閉できる「ハンズフリーオートスライドドア」が、「ハイウェイスター」にオプション設定、「ハイウェイスターG」に標準装備されています。

同装備では、ハイウェイスター専用の樹脂製サイドシルプロテクター内部に装着される、上下2本の静電センサーで足の出し入れを検知します。そのため、サイドシルプロテクターが装着されない、ドアパネル

がすべて金属の標準仕様には設定されていません。

また、静電センサーが誤作動や不感知を起こす恐れがあるため、サイドシルプロテクターの修理時に金属系パテは使用できません。樹脂系のパテは使用できますが、センサー付近の加熱温度は90℃以下に抑える必要があります。なお、静電センサーはコントロールユニット、スライドドアプロテクトモールインナーとのAssy供給となっています。

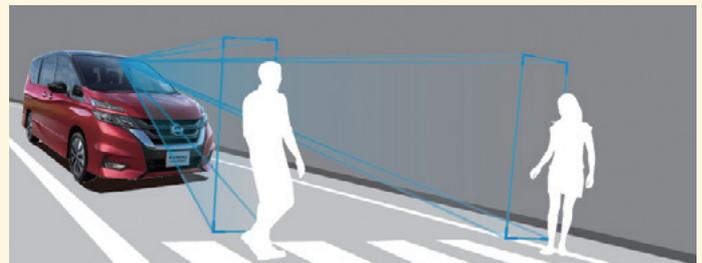
ボディカラーは2トーン色4種類を含む計13種類です。2トーン色を含め、G41ダイヤモンドブラック (パール) 及びCASインペリアルアンバー (パール) 塗装部位には自己復元型耐スリ傷性クリヤー「スクラッチシールド」が採用されています。

<機能部品>

12Vバッテリー2基と高出力モーターで発進加速時のアシストを可能にした「S-ハイブリッド (スマートシンプルハイブリッド)」とアイドリングストップ機構を、「S」グレードを除くFF車・4WD車全車に採用しました。全車に搭載されるMR20 DD型2ℓ直列4気筒直噴エンジンは、圧縮比が11.2から12.5に高められ、ベルトのフリクションが低減されるなどの改良が加えられ、車重1,650kg以下のFF・S-ハイブリッド車でJC08モード燃費17.2km/ℓを達成しています。トランスミッションはCVTのみです。



ハンズフリーオートスライドドアの作動イメージと、静電センサーが内蔵されたサイドシルプロテクター



単眼カメラユニットと検知範囲のイメージ



樹脂製の上部を単独で開閉できるデュアルバックドア



S-ハイブリッド用の12Vバッテリー2基は吸気ダクト及びエアクリナーボックスの下に搭載される

NGP組合員かわら版

第30回中級研修会を開催 “目的と相手を意識した会話”と 高度な自動車技術を実践形式で体得

第30回中級研修会が11月14～18日の5日間、(株)あいおいニッセイ同和自動車研究所東富士センター（静岡県裾野市）で開催されました。生産、フロント、営業の3部門から計31名が参加し、3部門合同で業務及びリーダーシップのマネジメント、自動車リサイクル業界と整備業界の動向について学びました。

また実技研修では、エアコン&エンジン診断、オートマチックトランスミッション（AT）、ハイブリッドシステムの3分野に分かれ、実際の車両や部品に触れながら各メカニズムと点検方法を学習し、点検結果を踏まえたリユース部品生産可否の判断方法や生産時の注意事項を学んでいます。

5日目の修了式では、「技術研修で学

んだことを活かし、従来よりも厳しい品質チェックを行い、平均クレーム発生率を1%以下にします」（株）ナブコアース、谷津歩夢さん）と、研修終了後の業務に向けた決意を表明しました。

同研修会終了後の感想として、(有)大友自動車工業の佐藤恭介さんは「部下の



実車に触れながらカーメーカーごとに異なるエアコンの構造を学ぶ受講生たち

良い所を伸ばし、問題点を引き出し認識させるのは、実際に試すと非常に難しく、普段どれだけ意識していなかったかが分かりました」と、目的を意識しながら相手に合わせて会話することの重要性を認識していました。



リーダーシップ研修では部下の生産性と満足感を高める会話をロールプレイング

多田自動車商会、「三木金物まつり2016」に出展 16万人超の来場者に「廃車王」などをPR

兵庫県三木市が主催する「三木金物まつり2016」が11月6・7日、同市市役所前で開催され、今回もNGP組合員の(株)多田自動車商会（兵庫県三木市）が出展しました。今年は好天に恵まれ、各地から16万1千人が来場しました。

同社は廃車王のキャラクターと軽自動車を模した記念撮影用パネルを製作した

ほか、「廃車買取り」と書かれた横断幕を掲げ、「廃車王」による廃車買取りサービスを来場者へ強くアピールしました。また、毎年好評のエンブレム販売に加え、新たに中古車リースのPRなども行い、多くのカーオーナーから同社の幅広いサービスに関心を集めています。



組合員情報変更

支部	会社名	変更内容	変更後	変更日
南関東	株式会社ユピック	FAX	03-3736-1301	28年12月2日

訃報

10月31日、オートパルス ニホウ（大分県宇佐市）代表取締役、高橋宏壽様の御母堂・高橋ヨシ子（たかはしよしこ）様のご逝去されました。享年92歳。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209
<http://www.ngp.gr.jp/>

株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201
<http://www.ngp.co.jp/>